

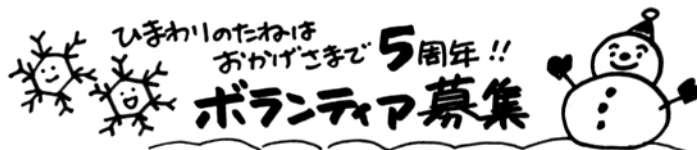
ひまわりのたね

平成25年1月号 No.36

(奇数月発行)

ひまわりのたね 編集部
(港区ボランティアビューロー内)

大阪市港区社会福祉協議会 港区ボランティアビューロー 〒552-0007 港区弁天2-15-1 TEL06-6575-1212 FAX06-6575-1025



イベント

第7回 ふれあい福祉のひろば

カレーにちらし寿司・喫茶にマッサージ・楽しい工作・バザー・素敵なステージなど盛りだくさん!
区社協マスコットキャラクターも登場しますよ～

- ① 舞台進行補助・参加者見守り・各ブース補助等
- ② 3/2(土) 9:30～16:00 頃 ③ 港区民センター(全館) ④ 年齢・性別・経験 問わず
- ⑥ 午前または午後の方のみの活動でも結構です。ボランティアしながら1日楽しめますよ!

下校つき添いボランティア

- ① 大阪教育大学附属特別支援学校の
高校3年生女子のお迎え
- ② 週3回 月・木-15:30 火-14:30
(地下鉄喜連瓜破駅改札で待ち合わせ)
※できる曜日だけで結構です
- ③ 地下鉄喜連瓜破駅～港区磯路のご自宅
- ④ 女性希望・年齢問わず
- ⑥ 人懐こくて楽しい女の子です
すぐにお友達になれます!!

ちびっこ見守り隊!

- ① 保育園の送迎時間の見守りボランティア
- ② (月)～(金) 8:30～9:30と17:00～18:00
- ③ 1) 波除学園(波除5-4-7)
2) 安治川保育園(波除1-6-6)
- ④ 性別・年齢・経験問わず
(できる曜日と時間を教えてください)
- ⑥ ちびっこたちとのあいさつから元気がもらえます!!

TEL 06-6575-1212

①内容 ②活動日時 ③活動場所 ④条件 ⑤問合先
⑥その他 ※⑤が記載されていないものは港区
ボランティアビューローへお問い合わせを
TEL 6575-1212(担当:荻野)



『癒し』の大切さを知る

＜精神保健福祉ボランティアグループしおり＞ 10周年記念講演
～福祉現場におけるアロマセラピー 10年先を見据えて～

この度、多くの皆さまに見守られながら創立10周年を迎えることができました。
思い起こせば、しおりの活動は、精神疾患の障がいを理解する第一歩は、障がいの
ある人と交流させていただくことでは?と一緒に過ごす時間を持つことから始ま
りました。「あたりまえの生活がしづらい障がい」といかに折り合いをつけながら
暮らしていくことができるかは常に彼らの課題のように感じています。



今回は、ボランティア実践の中で、多くの事を学ばせていただいた方々への感謝の気持ちを形にでき
ないか、長く続けられるような新しい活動は何かないのか、そして、10年先を見据えた時、「癒し」という
言葉は今以上に重視されることになるのではないのかという思いから、ソーシャルアロマの体験ができ
る講演会を開催しました。アロマの香りやハンドマッサージの心地よさで、温かい雰囲気が会場全体に
満たされた、癒しの時間を共有することができたように感じています。

また、日頃から、私達の活動に広くご理解いただいている障がい者施設や作業所の支援員の方々を中
心に、講演会に多くのご参加をいただきましたことに紙面をお借りして御礼申しあげたいと思います。

(しおり代表)

受賞おめでとうございます!!

大阪市社会福祉大会において 日頃から地域福祉推進に貢献されている
ボランティアグループが表彰されました (大阪国際交流センターにて)

市長表彰(市域福祉推進功労者表彰)

今年も1年間集めたフルトッパで
おもちゃの寄贈をしました
(賞状とともに)

ハピネスグループ



とまとクラブ



表彰式の後、田端港区長とともに
記念撮影をしました

どちらも地域でふれあい喫茶をされています。ますますのご活躍を期待しております!!

手話 1 目体験講座

無料!!

手話を体験してみませんか?

手話のゲームや手話で歌を唄いましょう♪ちびっこも大歓迎です!
手話サークル「みなと」さんが教えてください

日 時: 平成25年3月16日(土) 午前10時~12時
場 所: 港区在宅サービスセンター ひまわり
対 象: 区内在住の小学校3年生以上の方(小学生は保護者同伴のこと)
定 員: 30名(多数抽選)
申 込: 電話・FAX・メールいずれかで
住所・氏名・連絡先をお知らせください
締 切: 3月8日(火)
※ 継続されたい方のために4月から全40回の基礎講座が始まります

おんやく

音読 1 目体験講座

無料!!

素敵な文章や、美しい日本語を読みましょ♪
元気に楽しく声を出して活字を読むことは、健康にもつながりますよ!
朗読ボランティアグループ「しおかぜ」さんが教えてください

日 時: 平成25年3月23日(土) 午前10時~12時
場 所: 港区在宅サービスセンター ひまわり
対 象: 区内在住・在勤の中学生以上の方
定 員: 20名(多数抽選)
申 込: 電話・FAX・メールいずれかで
住所・氏名・連絡先をお知らせください
締 切: 3月19日(火)

港区のステキな会社

株式会社 桃谷順天館

創業127年、市岡地域に本社を置いて90年のとっても長い歴史を誇る化粧品会社をご存知ですか?「こころ彩る美肌創りを通じて人々の幸せに貢献します」を企業理念に、ピンクリボン活動をはじめ、被災地支援そして「地域のためにできることはないか?」と積極的に社会貢献に取り組んでおられる、人に地域に優しい素敵な企業です。今回は田中小学校の5年生を対象に理科の特別授業が行われました。研究員の亀田さんが先生となり、万能試験紙でお酢などのさまざまな水溶液の性質を調べた後、実際に「異なった性質の水溶液を混ぜるとどういった変化が起こるのかを実験を通じて学ぶ」という授業でした。用意されていた水溶液を混ぜていくと、

段々とその色や硬さの性質が変化し「うわーっ!」「おもしろー!」「ブルブルしてるー!」と子どもたちはびっくり!!水溶液の性質の変化だけでなく、化学は身近なところに溢れているということを知ってもらえ、普段お母さんも使っているかもしれない「うるおいジェル」を作る、短い時間の中にも実験の面白さを十分に感じる事ができる楽しい授業となりました。学校や地域はもちろん、こんな風に地元の企業が共に、そこで学び育つ子どもたちの姿を見守ることができると素敵ですね。この日目を輝かせていた子どもたち、将来、地元企業 桃谷順天館の研究員となり、この授業を担当するなんてことがあったら…想像するとわくわくします!



編集 雑記



9対1くらいで本がスマホやケータイに負けている。電車の客席の様変わり。学校で「本を読まない」と想像力創造力がつかない」と教えられたが今の若い人はどうなんだろう。今はもうテレビの害についてメディアは何も言わないが若い頭脳には本が一番だと思う。携帯は若い頭には合わず遠慮して。この情報過多の世の中、新聞は十分。(勝)